

市議会だより No.32

平成26年2月15日

環境経済委員会



教育厚生委員会



予算委員会



総務委員会



12月定例議会

議案の概要	P2~P3
一般質問	P4~P10
会派・議会運営委員会・議会改革 推進協議会名簿、常任委員会名簿	P10

視察報告	P11
議会モニターからの意見	P11
議会日誌	P12
3月定例議会の予定	P12

議会中継（ライブ・録画）がホームページで見られます!! [防府市議会](#) で検索

平成25年 12月 定例議会

12月定例議会は、12月2日から25日までの会期24日間の日程で開かれました。平成25年度一般・特別会計補正予算をはじめ、行政経営改革大綱の策定、男女共同参画推進条例の制定、行政財産使用料徴収に関する条例等の改正など、議案27件、推薦1件、選任3件、報告5件を審議しました。

また、副議長の辞職により、新たに三原昭治議員を選出し、議会運営委員会委員の選任及び各常任委員会の正副委員長の互選も行いました。

主な議案等と審議経過の概要をお知らせします。

条例

■男女共同参画推進条例を制定

この条例は、男女共同参画に関する施策を総合的かつ計画的に推進することにより、男女共同参画社会を実現することを目的としています。

■行政財産使用料徴収に関する条例等を改正

平成26年4月1日から消費税率が5%から8%に引き上げられることに伴い、市の使用料等のうち課税対象となるものについて額を改定するため、対象となる33の条例改正案が提出されました。「公共施設の使用料は住民負担軽減のために据え置くべき」との反対意見がありましたが、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。（賛否No.1）

報告・一般議案

■華浦小学校給食調理等一部業務委託の契約

指名競争入札により、㈱日米クックが落札し、同社と契約。契約期間は平成26年4月1日から同31年3月31日までの5年間、契約金額は5,184万円です。

■工事請負契約の一部変更

平成25年8月に議会の議決を得て締結した（仮称）市民プール建設（建築主体）工事請負契約が一部変更となりました。

■行政経営改革大綱を策定

この大綱は、市の将来都市像の実現を支える基盤である行政運営の考え方・方法等の見直しの指針となるものです。これまでの行政運営を、市民と行政が互いに協働していくための信頼関係を築き、民間企業の経営理念や手法を取り入れ、限られた行政資源を効果的に活用する「行政経営」に転換することを目指しています。

■指定管理者決まる

次の公的施設について、平成26年4月1日からの管理を行う指定管理者が決ま



現在工事中の（仮称）市民プール

りました。

- 身体障害者福祉センター、愛光園、大平園、なかよし園、わかさ園
- 指定管理者 社会福祉法人防府市社会福祉事業団（～平成29年3月31日）
- 中高年齢労働者福祉センター
- 指定管理者 公益社団法人防府市シルバー人材センター（～平成31年3月31日）
- 防府地域職業訓練センター
- 指定管理者 ㈱ビジネススクール・オカモト（～平成31年3月31日）
- サイクリングターミナル
- 指定管理者 ㈱共立メンテナンス（～31年3月31日）
- 三田尻塩田記念産業公園
- 指定管理者 三田尻塩田記念産業公園保存会（～平成31年3月31日）

予算

■平成25年度一般会計補正予算

1億8,240万2千円を追加し、補正後の予算総額を37.5億5,802万



サイクリングターミナル

副議長就任あいさつ



副議長
三原 昭治

昨年12月の市議会定例会において、副議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄であり、感激いたしておりますが、また、同時にその職務の重大さを痛感いたしております。

急激に社会情勢が変化する中、昨今のアベノミクスにより、国内経済は少し上昇したかのようになられておりますが、本市におきましては、未だ経済の活性化を実感するには至っておりません。

市議会といたしましては、本市の一層の発展と住民福祉の向上のため、市民の皆様から御意見をいただきながら、諸課題の解決に向けて一層の努力をしまいる所存でございます。

市民の皆様には、今後も引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

賛否が分かれた議案に対する議員の態度

○賛成 ×反対

賛否No	平成25年12月定例会	会派・議員名（※議長は除く）																	賛否の合計		議決結果								
		和の会				自由民主党 一心会				絆			公明党		日本共産党		無所属の会 市民クラブ												
		今津	清水	田中敏	中林	平田	藤村	和田	上田	橋本	松村	安村	行重	吉村	安藤	河杉	重川	三原	山田	高砂		山下	山根	木村	山本	田中健	久保	賛成	反対
1	行政財産使用料徴収に関する条例等 中改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	21	3	可決
2	行政経営改革大綱策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	21	3	可決

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない25議案は、全会一致で可決しました。
※行重議員は議長のため、通常は採決に加わりません。

人事

3千円とする予算案が提出されました。主なものは、本年度実施した市職員給与減額支給措置による減額のほか、FMわつしよいの難聴取地域を改善するための送信所移設費用助成金971万円、山頭火ふるさと館の整備に関するアドバイザー会議や資料収集のための旅費等45万1千円、来年度から実施するごみの新たな分別収集に伴う専用コンテナ購入費1,300万円、商店街の空き店舗に新店される事業者に対する空き店舗活用促進補助金113万8千円の増額などです。「FMわつしよいへの補助金について」、「事業撤退する場合は、補助金適正化法に従い、10年をめぐりに年数に依りて補助金を返還することを協定書に盛り込む」との答弁を評価し、賛成する「など意見があり、全会一致で原案のとおり可決されました。

■人権擁護委員候補者の推薦

- 新任 村田晶子さん（大字牟礼）
- 新任 永田秀孝さん（大字新田）

■公平委員会委員の選任

- 再任 島田佐富志さん（大字牟礼）

■固定資産評価審査委員の選任

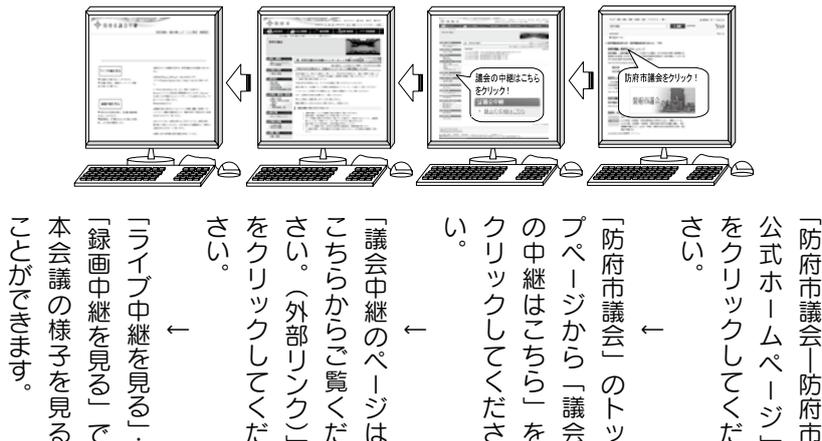
- 再任 吉富克史さん（国衙三丁目）
- 再任 堀越政美さん（本橋町）
- 再任 中谷美智子さん（大字仁井倉）
- 新任 森重真智子さん（大字下右田）

防府市議会のホームページで
本会議の中継を実施しています

本会議の生中継や録画中継の映像（平成23年6月定例会以降）をインターネットで配信しています。

《アクセス方法》

「防府市議会」で検索してください。



Q&A

一般質問



12月定例議会では、18名の議員が市政について質問に立ちました。

質問と答弁の一部を発言順に紹介します。詳細については、会議録を2月下旬に製本しますので、市役所1号館閲覧コーナー、防府図書館でご覧ください。また、防府市議会のホームページでも会議録を見ることができます。

なお、本欄は、議員本人が質疑の内容を要約したものを掲載しております。

「花木センター」の活用について

安藤 二郎(絆)

問 都市計画道路松崎牟礼線の事業計画に伴う花木センター活用計画の推進とそためのプロジェクトチームの立ち上げについてお聞きします。

市長 都市計画道路松崎牟礼線の事業計画は、花木センター東側を第1期工事、7年、本年度から平成31年度までとし、花木センターに接する部分を第2期工事、7年、平成32年度から平成38年度までとしております。

花木センターの利活用については、種々検討してまいりましたが、昨年度までには最善策を見出せず、現在に至っております。ご指摘のとおり、この地は本市北部方面の振興に欠かすことのできない場所に位置していることから、将来を見据え、慎重な検討が必要であると考えているところです。また、プロジェクトチームの発足について

は、地域の皆様はもとより有識者も含めた上で、新たな活用計画を考えていくことは大変重要なことであると認識しております。

問 当該都市計画道路は花木センターの南側とちょうど住宅1戸分の間隔しか隔てておらず、公園と一体にして、道路に接するようにした方が効率的と考えますがいかがでしょうか。

土木都市建設部長 第1期事業を進めつつ、今後の計画については検討していくことになると思っておりますので、現時点での明言は控えさせていただきます。



三丘(みつお) 温泉
グラウンドゴルフ場

防府市に定住しやすい支援・制度の充実を!

山田 耕治(絆)

問 定住促進支援でホームページにも掲載されている住宅情報バンクの実施状況は?

市長 住宅情報バンクには、移住希望者の登録が1人、空き家物件の登録はない状況で推移している。

問 移住者に対する支援や防府市に定住したいと思う施策・支援は?

市長 継続的に取り組むことにより成果が現れてくるものと考えている。実施している各種施策について状況を十分に精査しながら、定住を望まれる方の立場に立った支援を行っていく。

問 防府市へ継続的に定住される子どもを養育される父母に対し、支援金を支給しては?

市長 定住促進を目的とした出生祝金など有効な施策の一つとは思いますが、定住を決定するうえで、働く場の確保が最も重要

な要件と考えている。

問 定住に対し情報発信をしているのはホームページだけか?

総務部長 広報のみで個別には行っていない。

問 国のアドバイザー事業や専門家等の活用は?

総務部長 現在、活用はしていないが、必要に応じて考えたい。

問 新婚世帯への家賃助成、住宅購入時の補助などの取り組みをすべきでは?

市長 市有住宅における定住策を投げかけているところ。

問 若者定住促進条例を制定しては?

総務部長 条例の制定までは、今のところ考えていない。

◆ **その他の質問項目**
市の海岸管理について



観光振興、起業、地方交付税の補完策、 抜擢人事

今津 誠一(和の会)

維新を切り口とした観光振興

問 萩市は、明治維新から150年に当たる2018年をにらんで「歴史を活かした観光振興」に力を入れている。萩市は維新胎動の地で、防府市は維新の志士の活躍の地である。萩市と連携した観光振興は図れないか。

市長 県も「明治維新をテーマとした観光ブランドの構築」を掲げており、絶好のチャンス。また、大河ドラマ「花燃ゆ」の決定は追い風だ。萩市との連携は既に一部実施しているが、今後も更に強化したい。

「起業」の為の諸施策

問 ①資金・人材をネットで集めるクラウドファンディング、クラウドソーシングの活動が始まっているが、検討しては。②ビジネスプランコンテストの入賞をきっかけに起業の道を選ぶ事例

が現れている。商工会議所と共催で実施しては。

市長 いずれも国の「地域創業促進支援事業」を活用し、検討したい。

地方交付税制度の補完策
問 地方交付税は、自治体が自助努力で税収を上げてても、そのアップ分は減額される仕組みで、自助努力意欲を削ぐことになる。制度の弊害を補完する仕組みが必要。市長会等を通じて国に要請してほしい。

財務部長 地方の頑張りを評価する制度は必要。国において検討されている。

抜擢人事

問 市民サービス向上のため、意欲・能力の高い職員を早期に責任あるポストに昇格させてほしい。

市長 今後も行政サービス向上のため、意欲・能力・実績に基づく人事を推進し、組織の活性化を図る。

消費税引き上げによる市政・市民への影響、 道路に関する新しい取り組み、農業振興について

吉村 弘之(自由民主党一心会)

問 平成26年4月に実施される消費税引き上げによる、本市における税収増と行政経費負担増の見込みは。

市長 現段階で収入予定額を推計するのは難しいが、全体的には負担増の方が多くなる見込み。

問 中小企業者における消費税転嫁対策の取り組みは。

市長 情報窓口を、市政なんでも相談課と商工振興課内に開設している。

問 消費税引き上げ後の住宅着工などの需要減対策について。

市長 平成23年度より実施の住宅リフォーム助成事業は大きな経済波及効果があった。次年度も継続する方向で進めていきたい。

問 新年度から始まる「ミ」の新しい分別は、特に市民負担になるもの予想され、可燃「ミ」指定袋は価格を据え置くべきで

は。

市長 料金は据え置きとする。

問 大河ドラマ「花燃ゆ」の効果で多くの観光客が訪れることから、乗り捨て可能なレンタサイクルポートの設置を進めては。

産業振興部長 各観光拠点間で乗り捨て可能な方法を検証して取り組んでいきたい。

問 農業振興のため、農村地域に必要な事業を地域から提案してもらう仕組みを導入してはどうか。

産業振興部長 国の新たな補助金や施策の実施を見極めた上で、他市の例も参考に研究していきたい。



防府天満宮

有資格者の掘り起こし、「コミュニティバス」の導入、障害者マラソンについて

清水 浩司(和の会)

問 司書やスポーツ指導者等、地域の埋もれた人材を発掘してはどうか。

教育長 専門の知識のある人材の掘り起こしについて、市内小・中学校の一部では体育等の授業で地域の方に直接依頼してサポートをしてもらっている。今後は学校運営協議会や公民館等を利用して埋もれた人材の発掘に努めるとともに、生涯学習課とも連携し、生涯学習バンク登録者の活用を図るよう学校へ働きかけたい。学校図書館司書についても、図書館活動の充実を図るため、資格をお持ちの方に御協力いただける体制が構築できるとよい学校運営協議会へ積極的に働きかけを行ってまいりたい。

問 コミュニティバスの具体的な支援策をお聞きしたい。

市長 高齢化が進行する中で移手段の確保は切

実な問題であると認識している。平成23年度から研究を進め、対象地区の方の意見をお聞きしながら、周辺地域へのデマンド型乗合タクシー等の新たな交通サービスの導入に向け調整を図っている。



問 障害者マラソンの運営方法等について

市長 平成25年から正式に視覚障害者の方も参加できるようにした。平成26年以降も多くの視覚障害者の方に参加して頂けるよう「視覚障害者の部」創設について検討してまいりたい。

新しいごみの分別、自殺予防対策、緊急通報Web119について

高砂 朋子(公明党)

問 ①新ごみ処理施設の稼働に伴い、4月から始まる新しいごみの分別方法の市民の皆様へのお知らせ状況は。②分別に不安を持たれる高齢者や障がい者への支援は。③スマートフォンを利用したごみ分別に使えるアプリケーションを導入しては。④児童・生徒がこの機を捉え、リデュース・リユース・リサイクルのごみ減量の環境行動等を学ぶ機会を設けては。

D作成へのご協力もいただいている。③研究する。④新施設の見学や体験学習を通し指導、学校でもごみ分別への意識を高めたい。



生活環境部長 ①平成25年9月末にごみの分け方・出し方を解説した冊子を全戸配布。その後、自治会で説明会を開催。(12月末現在2万人参加)平成26年4月には、資源ごみ・危険ごみ集積場所で市職員が分別指導を実施し、円滑な移行を図る所存。②ホームヘルパーの方への説明会を開催する予定。手話通訳者のご協力、説明冊子の音訳C

問 自殺を考えている人に気づき、声をかけ、専門家へ繋げる役を担うゲートキーパーを幅広く養成しては。

市長 平成24年度は市内で24の方が自殺しておられる。防止のため、多くの方にゲートキーパーになっていただけるよう取り組む。

問 耳や言葉の不自由な方が利用できる「緊急通報Web119」をもつと啓発すべきでは。

市長 健康福祉部と連携し、広く周知する。

風疹予防接種費用に助成を

山下 和明(公明党)

問 風疹流行は首都圏と近畿地方が多く、急速に全国に感染が拡大している。風疹に感受性のある妊婦が妊娠初期にかかる

抗体検査に対する費用の助成が検討されている。この助成制度が開始されれば、市としても抗体検査を受けられた方のうち、接種の必要があるとされた方に助成を行うなど、国や県の動向を注視し、予防接種費用のあり方について検討したい。

と、出生児が白内障、心臓病、難聴等の「先天性風疹症候群」を発症する可能性が高くなる。風疹予防接種の周知と予防接種費用に助成をしてはどうか。

要望 都市部を中心に風疹が流行しているが、人の流れは止められない。地方にも流行する可能性は大きい。流行状況を見極めて、予防接種が必要と判断されれば発生防止のために緊急対策として接種費用の助成をお願いしたい。

健康福祉部長 国において「妊婦が感染することの危険性」と「妊娠を考

◆**その他の質問項目**
◆特定健康診査事業について
◆人間ドック利用助成事業について

えている本人及びその家族に対し予防接種を推奨する」内容が報道機関等を通じ、全国的に発令されており、市も同様の内容を市広報及びホームページに掲載し、5月からは婚姻届を出された方全員にパンフレットを渡している。助成について、現在、国では「風疹の感染予防及びまん延防止対策の強化」として、県が事業主体となり、風疹の



公正な市政を、JT跡地に企業誘致を芝のサッカーグラウンドの整備を

松村 学(自由民主党一心会)

問 ある市民に対し、市役所に来る権利を制限したり、行政手続法に従い回答を求めているのに、一方的に回答しないとしたのは何故？

市長 来年度の組織変更でチームを編成し、補助金制度の見直しは、国の成長戦略・県の産業戦略推進計画の動向を見極めて対応する。

副市長 地方自治法158条に基づいた対応であり、市行政の執行が妨げられるのであれば、過度な催促、質問には回答義務はない。

問 JTは、産業廃棄物最終処分場跡地の土壌改良に巨額の費用が必要になるため断念しているが、市民から要望の高い芝のサッカーグラウンドを整備し、出来るだけ土壌改良も進めれば、新たな企業誘導用地となる。JTと市のどちらにもメリツトが出ると思うが、JT側に提案できないか？

意見 158条は内部組織の在り方について定められたもので、市民の権利を制限するものでない。根拠法令に基づいた回答でない。行政側の逃げ口上にしか聞こえない。

総務部長 有効な土地利用を実現するために検討したい。

問 JT防府工場跡地の売却を進めているが、半年経っても引き合いがなく、市として目立った動きがない。来年度予算編成に当たっては誘致を促進するための大胆な制度改正と予算計上、特別チームの編成をしては？



JT防府工場跡地

5年で雇い止めは問題(児童厚生員) 差押えは慎重な対応を

木村 一彦 (日本共産党)

問 小野、大道、富海の一部地域にデマンド型乗合タクシーを運行する計画の進捗はどうか。

市長 福祉施策との整合性も検討しており、当初見込みの平成26年10月の開始は若干遅れる。実施はまず周辺部からスタートし、牟礼、華城、勝間など市の中心部はその次の段階と考えている。

問 最近、国保料や税の滞納者に対する差押えが急増しており、年金などわずかな預金を差押えるケースが増えている。多くの場合、その瞬間から生きていけない事態に立ちいたるので問題だと思ふ。

財務部長 正当な手続きを経て差押えに至るが、その場合でも、最低限の生活費を残して差押えている。しかし、個人によつて事情はさまざまなので、画一的な取扱いを避け慎重に対応したい。



牟礼留守家庭児童クラブ

問 市の非常勤・嘱託職員である留守家庭児童クラブ、留守家庭児童学級の指導員は、1年ごとの任用更新で、5年で雇い止めとなっている。知識と経験がものを言う専門職であり、継続して勤務させるべきだと思ふ。

総務部長 任用が繰返されることにより、期待権の発生や身分や処遇の固定化などの問題も生じさせる恐れがあるので、再応募の機会をつくることについては、勤務評価の実施や選考方法の見直しを含めて検討していきたい。

ペーパーレス会議の推進について 選挙制度について

山根 祐二 (公明党)

問 スマートフォンやタブレット端末が普及し、自治体でも各種データの電子化が進んでいる。庁内はどうか。

総務部長 各種計画、例規集、要綱、マニュアル、ガイドライン、行事業内などを電子化し、ペーパーレス化に努めている。

問 先進自治体では、市幹部の会議や市議会でペーパーレス会議に取り組み、膨大な紙削減に成功している事例がある。

総務部長 ペーパーレス会議は、西宮市、飯能市などが実施している。逗子市では、議員全員がタブレット端末を使用して質問し、市長や部長以上の職員も端末を導入している。このような会議システムの利用は環境に配慮した手法で、利用する自治体も増えてくると認識している。今後、調査、研究したい。

問 ネット選挙対応について取り組みを伺う。

選挙管理委員会事務局長 平成26年の市長選挙から立候補予定者にウェブサイト利用の注意点を説明し、有権者には、なりすましや誹謗中傷が違反となる等の注意点を広く周知したい。



問 期日前投票で宣誓書投票所で記入するのは大変緊張するとの声がある。投票はがき裏面に印刷してはどうか。

選挙管理委員会事務局長 平成25年3月に議員よりご質問があり、協議を重ねてきた結果、投票はがき裏面に宣誓書を印刷することを決定した。宣誓書をホームページからダウンロードすることについても本日、決定した。

上下水道料金について 公園への健康遊具の設置について

藤村 こずえ (和の会)

問 市における上下水道料金は、現在2カ月分をまとめて1度の徴収となっているが、他の公共料金と同様に1カ月徴収とすることは可能か。

上下水道事業管理者 上下水道事業は、地方公営企業として企業の経済性を発揮した運営を基本とし、経費の削減と業務の効率化を図るために2カ月徴収としている。1カ月徴収とすることは口座振替手数料などの経費が倍増すること等から、現行の方法でご理解いただきたい。

問 全国の事業体で見た場合、1カ月徴収は約52%で、全国的にも1カ月徴収が進んでいる印象を受ける。例えば口座振替に限り希望者に毎月振替対応してはどうかか。

上下水道事業管理者 今後、市民アンケートなどを行い、研究、検討してまいりたい。

問 災害緊急時の対応方法について、河川の氾濫等によって万が一水源地等の施設が被災した場合、応急対策についてはどのようにお考えか。

上下水道事業管理者 市内各地に分散して配置したらか所の水源地があり、広範囲の断水が発生する確率はかなり低い。山口市との災害協定により相互融通も可能な状況である。

問 健康に対する意識が高まる本市において、介護予防にも役立つ健康遊具を身近な公園に設置してはどうかか。

市長 子どもから高齢者まで安全に利用できる健康遊具を、まずは桑山公園、向島運動公園に設置してまいりたい。



情報モラル教育の充実を

久保 潤爾(無所属の会)

問 インターネット接続環境の進歩と共に、子どもを取り巻く環境も大きく変わったが、情報機器の正しい扱い方を学ぶ情報モラル教育についてはどのように考えているのか。

教育長 ネットいじめともいえる事案が数件起きており、重要かつ急務であると考えている。

問 市内の小・中学校での取り組み状況は。

教育長 各教科の中で内容を体系化した上で、発達段階に応じた指導を行っている。また外部講師を招いての講習もしている。

問 教員の研修体制は。

教育長 県の指針に基づき校内研修を行い、資質の向上に努めている。

問 保護者に対する講習の実施状況は。

教育長 本年度は、外部講師を招聘して行う学習会に12の学校が保護者の参加を募っている。また、



11月には保護者対象の研修会が行われ、先進的取組とスマホにも報道された。
問 今後の取組態勢は。
教育長 学校運営協議会・地域協育ネットの仕組みを活かしながら、連携を強化して、子どもたちをネットトラブルから守っていくよう努めたい。
要望 情報モラル教育は、子どもたちの未来のために今後ますます重要になってくるので、真剣に取り組んでもらいたい。保護者への啓発は特に大切であるので、多くの保護者が参加される土曜授業等をしつかりと活用していただきたい。

※小学生の89.3%が自らインターネットに接続できる環境にある。

住宅リフォーム助成の継続を 学校支援員の増員を

山本 久江(日本共産党)

問 住宅リフォーム助成事業は、利用者や業者からも好評だが、次年度以降も継続して実施してほしいがどうか。

市長 今年度、申請件数が6月下旬には760件、事業費としては7億円余りに達した。8月に施工業者を対象に実施したアンケート調査では、施工業者の約6割が前年に比べ売上げが増加するとともに、7割が新規顧客を獲得されている。

この事業が地域経済の景気浮揚策としてかなりの経済的波及効果があること等から、次年度も継続したい。

問 対象工事の拡充に取り組めないか。

産業振興部長 耐力壁の増設等の耐震改修工事や節水型トイレ設置等環境対応設備設置工事を追加したい。

問 店舗等を対象としたリフォーム助成事業を創

設できないか。
市長 現在のところ実施する予定はない。
問 現在、就学前の子どもが対象となっている医療費助成を小・中学生まで拡充できないか。
健康福祉部長 段階的に制度を拡充することについて、財政的な面も踏まえ、様々な角度から検討したい。
問 特別な支援を要する児童・生徒が増え、その支援の充実が求められている。学校支援員を増員してほしいが、どうか。
教育長 今後、幼児期からの早期の支援を充実し、引き続き、学校支援員の増員に向けて努力していきたい。



富海小・中は一貫校へ、農振地域は？ 「しめこらす」の南に「幸せ街」しめくりを

平田 豊民(和の会)

問 富海小・中学校は一貫教育校から一貫校へ改編されるのか。

教育長 富海小・中学校は教育課程特例校として、英語教育において9年間を見通して指導しております。今後、さらに他の教科においても一貫した教育課程と指導のあり方を研究してまいります。そして、平成27年度から「小中一貫校」としての試行が開始できるような研究してまいります。

問 富海の農業振興地域で、役割を果たしていない地区は指定を解除し、他の活用を考えてはどうか。

市長 農業振興地域は、大臣の定める指針のもと、知事の同意を得て市が指定するものです。国や県は農用地の面積を増やす方針であることから、公益な目的以外での変更は困難です。しかし、現実には農用地区域であ

りながら、耕作放棄地も見受けられますので、その解消に向けて地元の方々と協議しながら、対応を検討してまいります。と思っております。
問 「しめこらす」南側に拠点施設を配置し、回遊性を持たせるべく、面的整備をしてはいかがか。
市長 「山頭火ふるさと館」の実現を最優先し、「しめこらす」と結びつけ、回遊性が高まるのではないかと考えております。今のところ、行政主導の整備構想は持っておりませんが、民間のお力をお借りしながら、当該地区を賑わいのあるものにするよう努力する所存です。



区画線、スクールゾーンのカラー舗装、多目的広場の新設について

和田 敏明(和の会)

- 問** 平成25年3月議会で質問した、消えたり薄くなったたりしているセンターラインや外側線、及び横断歩道や停止線が、未だに復元されていないが、なぜ出来ないのか？また、道路パトロールや工事発注も、現状に即した方法に変更されては？現状を見て安心・安全で美しいまちと言えるのか？
- 土木都市建設部長** 安心して安全に市道を通行していただけるよう情報を集約し、区画線の早期復元をする。また、様々な交通安全対策にも努めるなど、安心・安全で美しいまちづくりに取り組む。
- 問** 電柱付近では、スクールゾーンの幅員が極端に狭くなっているが、施工する際、疑問に思わなかったのか？歩行者と車はどちらを優先しているのか？また、幅員は何を基準に決めたのか？
- 土木都市建設部長** 幅員は車両・歩行者の通行量などを考慮し、所轄警察署とも協議の上、0.5～1m程度を確保している。歩行者を優先する場合は、駐停車禁止又は歩行者用の道路標示をしている。
- 問** 現在、市内で野球、サッカー等のスポーツが出来る運動広場は、南部の臨海部のみに設置されており、北部地域の方々が日常的に利用されることは困難。また、近年、異常気象が続いていることもあり、佐波川の右岸側に備蓄倉庫、耐震性貯水槽等、一時避難場所としての防災機能を兼ね備えた防災拠点となりうる近隣公園並みの多目的広場を設けていただきたい。
- 市長** 北部地域においても、是非必要な施設であると認識している。今後、地域の皆様の意見や要望を聞きながら検討する。

どの程度建替え可能かー公共施設フリーダイヤルの導入を

田中 健次(市民クラブ)

- 問** 公共施設白書策定の進捗よく状況は怎么样了ですか？
- 市長** 各施設の現況調査を実施し、平成26年2月完成を予定しています。
- 問** 白書策定後の進め方はどうなりますか？
- 市長** 平成26年度に白書公表、基本的な方針策定、平成27年度に公共施設再編のあり方を示す最適化計画策定、平成28年度に保全計画策定の予定です。
- 問** 他市の例では、公共施設の建替え可能な割合は50%程度と言われ、新たな建物は建設しない方針の市もあります。現時点で、どの程度建替え可能と判断していますか？
- 市長** 現時点で示すことは困難です。
- 意見** 行政が財政力に合わせた施設の減らし方を提案するだけでは展望がない。地域をどう守り、つくるのか、各地域の議論が必要です。白書等を各
- 地域に示してほしい。
- 問** 各種相談窓口の電話をフリーダイヤル(無料)とし、市民が相談しやすいようにすべきでは。
- 総務部長** 相談にはDVや児童虐待など、緊急を要する場合や命にかかわる場合もあり、実情を調査し、検討します。
- 問** 防災行政無線フリーダイヤルを導入すべき。
- 総務部長** 防災行政無線の内容等を市民が自ら情報入手するために有効であり、導入を検討します。
- ◆その他の質問項目**
土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)への支援策



各市の公共施設白書

農道管理と自治会館補助金の見直しを「対応、見直しなど早急に検討」ー市長

三原 昭治(絆)

- 問** 法定外道路の農作業や通行に利用される里道の草刈などの管理は。
- 土木都市建設部長** 利用している地域の方に管理をお願いしている。
- 問** 主な利用者である農家が減少傾向にある中で、管理対策は。
- 土木都市建設部長** 他市でも同様の声があり、国に対策を要望したい。
- 問** 現状、管理者がいなくて問題発生もあるが、市の対応は。
- 土木都市建設部長** 支援制度など、他市例などを参考に考える時期に来ている。
- 問** 自治体への委託や補助制度を設け、必要経費などを支給。また、一般の草刈機に比べ危険度が低い自走式草刈機を、市が購入して個人的に貸し出すなどの対応を。
- 市長** 支援について、早急に検討していく。
- 問** 自治会館の改修補助金の対象工事が30万円以上となっている基準は。
- 総務部長** 小さいものは地元で、大きいものは市の補助でとの考えから、過去の経緯を基にしている。
- 問** 高齢化の進展や身障者に対する会館のバリアフリー化に特化し、下限や再利用の年数を撤廃しては。
- 市長** 早急に検討したい。
- 問** 補助金規則では、前年度9月末の要望書提出から交付決定通知書の交付まで最短で工事着工まで7カ月かかる。支障や必要性の中から要望するものであり、補助金の有効かつ効率的な運用のために、過去の実績から予算組みをすべきでは。
- 市長** 予算化も一つの考えだが、緊急性や重要性のあるものについては、補正での対応も考えたい。

自治会への加入促進を！

河杉 憲二（絆）

問 自治会への加入率が下がっている。加入促進の取り組みはどうか。

市長 市として自治会組織の役割は大きいと認識している。現在の自治会への加入率は80%である。市民課の窓口で住所異動の届出がされる際、自治会加入の申込書が付いたチラシを配布している。

要望 自治会と協力して加入のメリットや活動事例を掲載したパンフレットの作成や市のホームページに掲載してほしい。

問 近年、地域のイベントや自治会活動に参加する住民が減少し、地域の連帯感が希薄になってきているように思える。自治会への加入や地域活動に参加を促すような条例を策定してはどうか。

市長 市には「自治基本条例」「参画及び協働の推進に関する条例」がすでに設置しており、住民自治の充実を目指してい

る。

意見 自治会活動を推進するのに、この条例が地域の方々の支えやよりどころになると思う。一番大事なのは、住民意識を高めていくことである。

問 近年、自治会長の仕事は、質・量とも増大し、また多岐にわたっている。市が、自治会長に報酬という形でいくらか支給してはどうか。

総務部長 自治会は住民自治の基盤であり、自主性・自立性の観点から、その活動に対して、市が手当を出すことは、現時点で考えていない。



自治会による資源ごみの回収状況

会派・議会運営委員会・議会改革推進協議会名簿

会派名	人数	所属議員名 (◎代表者)			議会運営委員会 (任期1年) (◎◎正副委員長)	議会改革推進協議会 (任期2年) (◎◎正副会長)
なごみ 和の会	7	◎今津誠一 中林堅造 和田敏明	清水浩司 平田豊民	田中敏靖 藤村こずえ	今津誠一 藤村こずえ 和田敏明	清水浩司 中林堅造
自由民主党 一心会	6	◎松村 学 安村政治	上田和夫 行重延昭	橋本龍太郎 吉村弘之	○上田和夫 橋本龍太郎	安村政治 吉村弘之
絆	5	◎山田耕治 重川恭年	安藤二郎 三原昭治	河杉憲二	◎重川恭年 山田耕治	重川恭年
公明党	3	◎山下和明	高砂朋子	山根祐二	山根祐二	○高砂朋子
日本共産党	2	◎山本久江	木村一彦	山本久江	山本久江	山本久江
市民クラブ	1	◎田中健次			—	◎田中健次
無所属の会	1	◎久保潤爾			—	久保潤爾

※会派は、主として政策に関して同一の理念を共有する議員が集まって作る集団です。この会派を中心に議会活動をしています。

※防府市議会では、現在7の会派が構成されています。

常任委員会名簿（任期2年）

委員会	委員数	所属委員名 (◎委員長、○副委員長)				所管事項	
総務	9	◎松村 学 田中敏靖	○橋本龍太郎 中林堅造	安藤二郎 山根祐二	重川恭年 山本久江	吉村弘之	企画・財政・税務・消防・ 競輪・選挙など
教育厚生	8	◎河杉憲二 田中健次	○久保潤爾 藤村こずえ	上田和夫 三原昭治	清水浩司 山下和明		健康・福祉・教育・文化・ スポーツなど
環境経済	8	◎山田耕治 高砂朋子	○安村政治 平田豊民	今津誠一 行重延昭	木村一彦 和田敏明		戸籍・環境・産業・観光・ 道路・上下水道など
予算	24	◎安藤二郎	○上田和夫	議長を除く全議員			一般会計予算

※1 「競輪」は平成26年4月から環境経済委員会の所管になります。

※2 「文化・スポーツ」は平成26年4月から総務委員会の所管になります。

視察報告

教育厚生委員会 (10月23日～25日)

○介護予防(愛知県長久手市)

介護予防の拠点として建設された総合保健センター「福祉の家」の中には、デイサービスセンターや温泉交流施設が併設されていました。「福祉の家」では、温泉水を利用して水中歩行・運動を行う「アクア教室」や幼少期の出来事を回想し、脳の活性化を図る「グループ回想法」という事業が行われていました。

○草津宿本陣管理運営(滋賀県草津市)

東海道五十三次のうち、江戸から五十二番目の草津宿に残る全国最大規模の本陣は、国の指定であり、保全整備工事後の平成8年から一般公開されています。本陣では、史跡の公開だけでなく、落語やコンサート等の開催、お祭り等観光イベントとの連携など、四季折々の風情を演出して魅力向上を図っていました。

○図書館連携システム(大阪府箕面市)

小・中学校の図書館蔵書データを市立図書館データベースに統合管理し、資料検索や本の予約ができるシステムや、地域資料をデジタルアーカイブ化し、学校や図書館で検索・閲覧できるシステムなどが整備されています。また、子どもが選ぶ「子どもの本アカデミー賞」事業は、全国的にも珍しい取り組みでした。



総合交通体系調査特別委員会 (11月5日)

防府市の交通体系の現状を踏まえ、コミュニティ交通を実施している近隣自治体の取組も把握すべきとのことで、山口市へコミュニティ交通の取り組みについて視察に行きました。

山口市においては、交通政策を「市民、事業者、行政が協働し、みんなで創り育てる」というテーマで、中心市街地の衰退や生活のインフラ整備・維持コストの増大、農山村の人口減少や生活機能の低下等の課題から、持続可能なまちづくりへの政策の転換を試みる施策の一つとして取り組んでいるとのことでした。

市内地域をブロックに分けての検討会や意欲のある町内会との勉強会の実施など、意識の高揚を図るため、市民に対して積極的な情報提供を行う一方、事業者とも定期的に意見交換会を開催しているとの説明を受け、行政が関係者を巻き込み、一緒になつて問題を共有し、一過性でなく継続していく仕組みをつくっていくことの重要性を再認識させられた行政視察でした。



議会モニターからの意見

モニターから寄せられた意見などの一部を紹介します。(内容は要約しています。詳しくは、議会ホームページをご覧ください。)

通信内容	議会回答
<p>現在、本会議の一般質問は、インターネット中継及び録画配信が行われていますが、これだけでは不十分と感じています。</p> <p>各委員会のインターネット中継及び録画配信を検討していただきたいと思います。</p>	<p>委員会のインターネット中継及び録画配信については、導入のための予算措置が必要となりますが、現在、市議会では、会議録検索システムの導入を優先事項として取り組んでいるところです。</p> <p>しかしながら、委員会での審議内容を積極的に発信することは必要なことですので、委員会記録の公表とあわせて、今後の研究課題とします。</p>

議場で初のコンサート 新春の彩演ひろがる

ほうふニューイヤークンサート2014(市文化振興財団主催)が1月9日に開幕、10日は市内各地でオープニング街角コンサートが開催されました。

このうち、市役所議会棟議場においては、約150名の方にお越しいただき、景山裕子さん(ヴァイオリン)、松本さくらさん(ヴァイオリン)、林康夫さん(ヴィオラ)、清水詩織さん(チェロ)、山本和彦さん(コントラバス)による弦楽5重奏のコンサートが開かれ、その音色に魅了された一時を過ごすことができました。

このコンサートは、開かれた議会に取り組む防府市議会として、市民の皆様気軽に議場へ足を運んでいただきたいとの思いから、企画したものです。



議会日誌

11月

- 5日 総合交通体系調査特別委員会視察(山口市)
- 11日 全員協議会
- 13日 議会改革の視察受入(山梨県富士吉田市)
議会報告会(富海・西浦・佐波)
- 14日 議会改革の視察受入(埼玉県戸田市)
- 15日 議会報告会(牟礼・勝間・小野)
- 16日 議会報告会(野島)
- 18日 議会改革の視察受入(兵庫県加古川市)
議会報告会(華浦・向島・大道)
- 19日 議会報告会(松崎・中関)
- 20日 中小企業振興基本条例検討協議会
- 22日 議会報告会(新田・華城・右田)
- 26日 広報編集委員会
議案勉強会
- 27日 議会運営委員会

- 10日 防府音楽祭街角コンサート(議場)
広報編集委員会
- 14日 全員協議会
- 15日 総合交通体系調査特別委員会行政視察
(~17日)
- 22日 広報編集委員会
- 23日 議会改革推進協議会
- 24日 総合交通体系調査特別委員会
教育厚生委員会所管事務調査
- 27日 議員研修会
- 28日 中小企業振興基本条例検討協議会行政視察
(~29日)
議会改革の視察受入(和歌山県9市)
- 31日 議会概要報告会

12月

- 2日 12月定例会開会
広報編集委員会
- 5日 本会議(一般質問)
議会運営委員会
- 6日 本会議(一般質問)
- 9日 本会議(一般質問)
- 10日 本会議(一般質問)
議会運営委員会
- 11日 議会改革推進協議会
- 12日 予算委員会(全体会)
- 13日 常任委員会・予算分科会(総務)
- 16日 常任委員会・予算分科会(教育厚生)
- 17日 常任委員会・予算分科会(環境経済)
- 19日 予算委員会(全体会)
- 25日 12月定例会閉会
広報編集委員会

1月

- 8日 議会広報広聴の視察受入(佐賀県佐賀市)
- 9日 議会改革推進協議会

3月定例議会の予定

- 2月26日 本会議(開会)
予算委員会(全体会)
- 27日 常任委員会・予算委員会分科会(総務・教育厚生・環境経済、現年度分)
予算委員会(全体会)
- 28日 本会議(現年度採決、市長施政方針等)
- 3月 4日 本会議(一般質問)
- 6日 本会議(一般質問)
- 7日 本会議(一般質問)
- 10日 本会議(一般質問)
- 11日 本会議(一般質問)
- 12日 予算委員会(全体会)
- 13日 常任委員会・予算委員会分科会(総務)
- 14日 常任委員会・予算委員会分科会(教育厚生)
- 17日 常任委員会・予算委員会分科会(環境経済)
- 20日 予算委員会(全体会・採決)
- 26日 本会議(閉会)

会議の開会時刻は、午前10時(3月20日は、午後1時)です。

なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL (0835) 25-2182

編集後記(表紙の説明)

今回の表紙は、委員会では議案を審査している様子です。

委員会には、総務委員会・教育厚生委員会・環境経済委員会・予算委員会等があります。

議会に提出された議案を部門に分けて、より深く審査するために開かれるもので、様々な視点から議論が交わされます。

また、議会の閉会中においても委員会を開催し、所管事務の調査や勉強会を行っています。

この市議会だよりの編集は、議員自ら行っています。発行開始後、9年が経過し、発行回数は今号で32回となりました。

また、今号より広報編集委員会のメンバーが代わり、新体制となりました。新しいメンバーは、左記のとおりです。

これからも、市民に親しまれ、読みやすい紙面となるよう努めてまいりますので、ごつかよろしくお願いたします。

議会広報編集委員会

◎今津誠一 ○安村政治

河杉憲一 松村 学

高砂朋子 清水浩司

(◎)委員長、(○)副委員長